

啓北

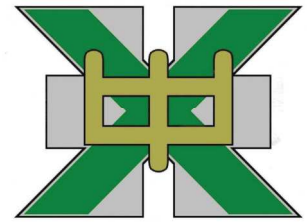
苫小牧市立啓北中学校 学校通信
平成30年9月28日（金）発行

《学校教育目標》

- やり通す
- 協力する
- 前進する

啓北中四本柱

- ・挨拶励行
- ・環境美化
- ・私語撲滅
- ・時間厳守



第57回学校祭終了

いくつもの成果と支えがありました

校長 前田 勝也

◆この度の胆振東部地震で犠牲となられた方々のご冥福をお祈りし、お悔やみ申し上げますと共に、被害に遭われた皆さまに、心よりお見舞い申し上げます。

◆さて、20日（木）21日（金）に行われました第57回学校祭には、多くの保護者、地域の皆さまにご来校頂きました。合唱や演劇など各部門の発表、展示された作品から、生徒たちの取組の過程も、感じ取って頂けたと思います。生徒会の運営委員が中心になって企画したオープニングや有志による舞台発表、さらには吹奏楽部の演奏でも会場は大いに盛り上がりました。テーマの言葉「最高の思い出」となる2日間でした。

震災の影響で、作業や練習時間の変更等、苦労も多くありましたが、よりよいものを創りあげようと、学級や個人が必死に課題と向き合うことで、「信頼が深まる」行事になりました。お互いのつながりを確かなものとした生徒たちは、これからも充実した学校生活を送ってくれると思います。また、今年もPTAの皆さん、オヤジの会、OB会の方々には、バザーの品物を揃えるため手を尽くしていただきました。当日の協力にも感謝申し上げます。「生徒たちの見えないところにも多くの支え」があって開催できた行事です。大変ありがとうございました。

◆学校は後期に入ります。10月には、生徒会役員選挙が行われ、生徒会組織の中心は1、2年生に移ります。校舎の新築工事も基礎部分が完成し、いよいよ校舎本体の建設が始まります。新校舎が、その形を徐々に表すように、3年生から引き継いだ生徒会活動の基礎の上に、「啓中4本柱（挨拶励行、環境美化、時間厳守、私語撲滅）」の定着をはじめ「次代の啓北を担うのは私達だ」という気概ある生徒たちの新たな取り組みが、いくつも立ち上がるよう期待したいと思います。

◆また、2年生はキャリア教育の一環として職業体験の準備を行っています。「職業への関心を高め、正しい勤労観を育てる」ことをねらいに、「将来、必要とされる身に付けるべきことは何か」を体験から学び、今を見つめ直す絶好の機会になります。どのような場面でも、学校祭で得た経験や成果が活かされることを願っています。保護者の皆さんからも、心構えなどをお話して頂ければと思います。

◆学校が計画した教育活動も後期に入ります。今年度も「生きる力の育成」を学校経営の柱に据え、その中心となる「学力向上」に努めてきましたが、中間評価としてアンケートを行い、これまでの取り組みを振り返り10月以降の授業改善に反映させたいと考えています。

後日、改めて内容をお知らせしますので、ご協力をよろしくお願い申し上げます。尚、例年12月に実施している「保護者アンケート」も、これまで通りに行います。



※10月「生徒行動目標」校則を理解し、規律ある生活をしよう。挨拶励行・感謝の心。

◇◇第57回学校祭の紹介◇◇

○1年生平面展示「東北地方」2年後の修学旅行で訪問する東北地方の名所やお祭りを、貼り絵やポスターで表現しました。1年生全員で協力して作り上げました。



○2年生立体展示「行灯」北海道の自然を生きる動物を描いた「きたきつねのゆめ」「しまふくろういきる」という手島圭三郎さんの作品を行灯で作りました。



○3-1 演劇
ウサギと
カメとタヌキ



○3-2 演劇
出会いの
喫茶店



○3-3 演劇
15分間の
奇跡



○全校制作

◇◇合唱コンクール◇◇

9月29日(土)10:00～の市民合唱祭(市民会館)には、3年1組が出場します。

	最優秀賞	優秀賞
3年	1組	
2年	3組	4組
1年	1組	

